

シカ特別対策事業に係る捕獲計画

1. 目的

当市においては、推進事業や緊急捕獲活動支援事業、環境省の指定管理鳥獣捕獲等事業により、林野庁事業により、シカの捕獲を実施しているところであるが、シカによる被害は、依然として高水準となっている。

このことから、国有林内であり、捕獲活動が行われておらず、シカの生息頭数が多いことから、被害が特に著しい別当賀地区を対象に、大型囲いわなによる捕獲活動を行うことで、個体数の減少を図ることを目的とする。

2. 目標

(1) 推進方針

別当賀地区の国有林内において、大型囲いわなによる捕獲活動を行う。

(2) 目標捕獲頭数

160 頭

3. 事業実施体制に係る項目

(1) 構成機関と役割分担

範囲	構成機関	役割分担
根室市	根室市役所	実施事業の総括、捕獲確認、支払い
	有限会社ユック	捕獲活動、捕獲確認、捕獲個体処理
	根釧東部森林管理署	事業実施に係る許可

(2) 農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーや学識経験者等第三者との協議や意見聴取の機会の設定

①捕獲計画の作成段階

根室市希少鳥類保護監視員山本純郎氏から、計画案について助言を得る。

②シカの集中捕獲の実施・推進段階

根室市希少鳥類保護監視員山本純郎氏から、令和5・6年度実施の大型囲いわなを用いた生息状況調査実施状況を踏まえ、令和7年7月頃に更なる事業の推進に向けた対応方策や捕獲計画の変更について、助言を得る。

③捕獲計画(捕獲目標等)に対する事業成果(捕獲効率含む)の評価段階

根室市希少鳥類保護監視員山本純郎氏に意見聴取する。

4. 被害防止計画の作成状況

根室市鳥獣被害防止計画（令和7年度～令和9年度）

5. 生息状況調査等の結果に係る項目(生息状況、生息数、捕獲状況、被害状況等)

(1) 生息状況

根室市内全域に生息しており、エゾシカに GPS 首輪を設置しての調査では、落石地区及び別当賀地区を越冬地としている状況。

・ 令和 4 年度調査実施状況



・ 令和 5 年度調査実施状況



(2) 生息数

北海道の発表値から、北海道東部において、約 31 万頭が生息していると想定される。

(3) 捕獲状況

根室市内における、過去 5 年の狩猟及び許可捕獲によるエゾシカ捕獲状況 (単位: 頭)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
狩 猟	947	907	1154	1254	1290
許可捕獲	792	1375	1669	2056	2443

(4) 被害状況

根室市内における、過去 5 年の牧草及びラップサイレージの被害金額 (単位: 千円)

	令和 2 年度	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
ラップサイレージ被害額	81,600	108,800	108,800	108,800	99,040
牧草被害額	80,940	158,133	92,213	112,688	108,800

6. 捕獲の対象地域等(シカ特別対策を実施する位置等を記載)

・ 別当賀地区



7. シカの集中捕獲の内容

(1) 捕獲体制(捕獲者)

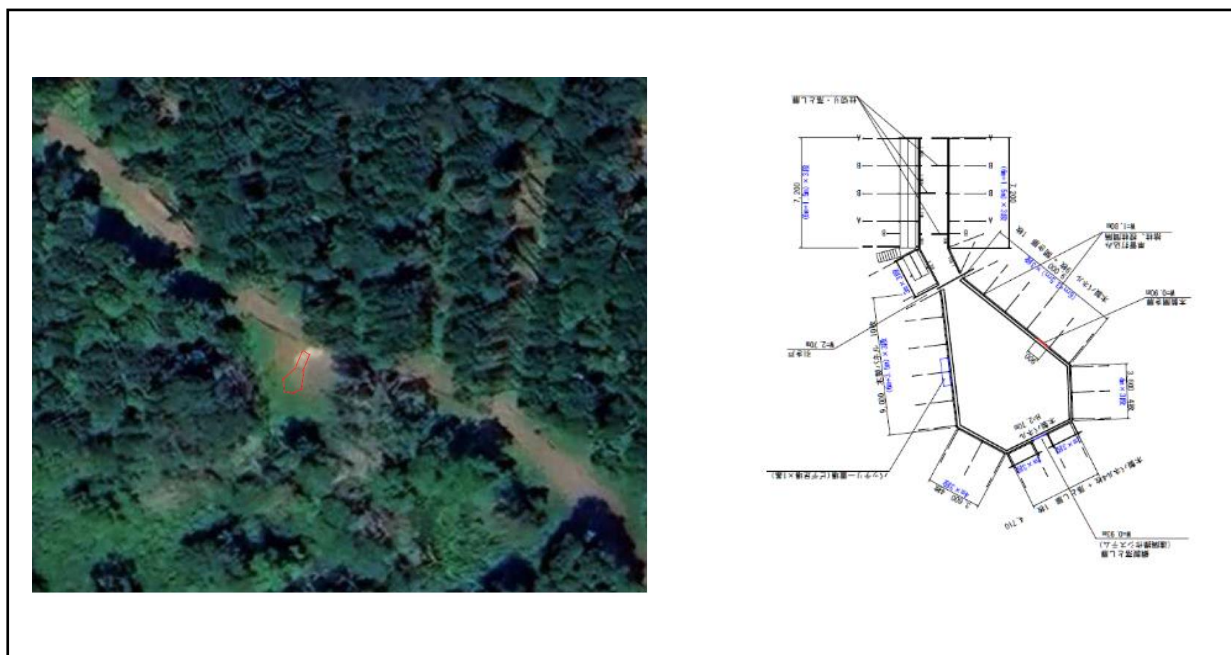
捕獲者は、認定鳥獣捕獲等事業者であり、囲いわなによる捕獲活動に精通する、有限会社ユックが実施する。

(2) 目標捕獲頭数等に係る内容

別当賀地区囲いわな：160 頭

(3) 捕獲方法

下記のとおり、囲いわなによる捕獲を行う。



(4) 捕獲期間

令和7年12月上旬から令和8年3月中旬まで（誘引期間を含む）

(5) 捕獲に要する経費

囲いわな設置から撤去、捕獲活動までを一括で業務委託契約を締結し、委託料として、2,970,000 円を経費とする。

経費内訳については

- ・ 囲いわな設置費 990,000 円
- ・ 遠隔操作システム設置費 88,000 円
- ・ 捕獲活動費 1,892,000 円

なお、捕獲個体については、活用・処理に関わらず、無償提供とする。

(6) 捕獲個体の確認方法や捕獲個体処理に関する取り決め

捕獲の確認方法については、市が定める食肉処理加工施設であり、本事業における捕獲従事者である、有限会社ユックによる確認方法とする、

なお、捕獲個体処理方法は、食肉処理加工施設において、食肉活用若しくは食肉活用外の判断を行い、活用外個体については、焼却処分とする。

(7) 捕獲目標に対する事業成果(捕獲効率含む)の評価方法の設定

事業成果については、設定した目標の達成率が 70%未満の場合は、達成状況が低調であるものとする。また、捕獲効率は、他の囲いわな事業の稼働日数と比較して評価する。

(8) その他